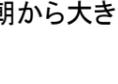
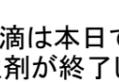
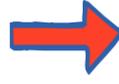


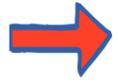
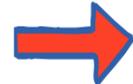
皮膚・皮下腫瘍摘出術を受ける患者様へ(入院時にこの用紙をご持参下さい)

日付	/		/	/	/	/
経過	入院当日		手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目
治療	 入院	手術の時まで 準備していただくもの  ①バスタオル1枚 ※手術の部位によっ ては追加で準備して いた入院後、看護 師にお尋ねくださ い	 朝から大きい点滴を開始します	 大きい点滴を2本続けて行います 抗生剤の点滴も1本行います	 医師の回診時に傷の消毒を行います	 抗生剤の点滴を朝と夕方に行います
処置	 持参された薬の確認をします		 手術着に着替えます 手術前に入れ歯・装飾品を外して下さい	 夕食後から、痛み止めと胃薬を飲んでいただきます(毎食後、3日間)	 抗生剤の点滴を朝と夕方に行います	 点滴は本日で終了です。夕方の抗生剤が終了したら留置針を抜きます
検査	 身長・体重を測定します		 特に制限はありませんが、なるべく安静にしてください	 トイレのみ、歩行できます それ以外は安静にしてください	 特に制限はありません	
活動	 病院内は自由に歩けます		 飲んだり食べたり出来ません	 夕食から普通食開始です	 普通食で制限はありません	
食事	 夕食まで普通食 水分は 時まで飲めます		 寝る前に看護師が洗面の蒸しタオルを配ります	 トイレのみ歩行出来ます 歩行許可後は初回時看護師が付き添います	 お体を温かいタオルで拭くお手伝いをします	
清潔	 シャワー浴		 手術室へ行く前に排尿を済ませておきましょう	 自由にトイレに行けます		
排泄	 特に制限はありません		 貴重品、時計、眼鏡、指輪、入れ歯、コンタクトレンズなどはご家族に預けて下さい マニキュア・化粧はしないでください	 手術後、手術室でご家族へ説明があります		
説明・指導	外来で説明した以外に補足があれば、入院後追加で説明します 病棟看護師が入院生活・手術前後の流れを説明します 麻酔医師と手術室看護師から説明があります		 普段服用している薬は中止となりますが、医師の指示によっては内服して頂く場合があります。その際は看護師より説明します	 痛みや苦痛なことがある時は我慢せず伝えてください	 看護師がシャンプーの介助を行います ご希望の際は看護師に声をかけてください	
その他	入院診療計画書の説明 手首にリストバンドを付けます  					

注) 病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がありましたらお尋ねください。

作成日: 2013/02/11
改訂日: 2014/07/26

横浜南共済病院

日付	/	/
経過	術後3日目	術後4日目
治療		
処置	回診時、傷の状態を見て可能ならばドレーンを抜きます	
検査	飲み薬は昼までで終了ですが、追加の希望があれば申し出て下さい 	
活動		
食事		
清潔	傷のドレーンが抜けたら、傷の部位に防水テープを貼ってシャワーを浴びることができます 	
排泄		
説明・指導	退院後の生活について説明があります 医師の許可があれば退院は午前中を予定しています	
その他	次回外来日に傷の抜糸をします 抜糸翌日から傷口を濡らしてシャワーシャンプーができます 	

注) 病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたらお尋ねください。

作成日: 2013/02/11

改訂日: 2014/07/26

横浜南共済病院